

議 員 派 遣 案（第 13 号）

令和 7 年 2 月 26 日

次のとおり議員を派遣する。

県 政 調 査

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 目 的 | 米軍基地周辺での港湾の安全確保及びPFOS等の処理の取組、米軍基地と地元との関係づくり等の取組、刑務所における知的障害がある受刑者の立ち直りの支援の取組、コンパクト化された小水力発電所の取組、民間活力を生かした公園の整備・管理や利用の促進に関する取組など、特徴ある基地対策、更生支援、再生可能エネルギー施策、Park-PFI（公募設置管理制度）を調査することにより、本県における今後の施策調査の参考にする。 |
| 2 | 派遣場所 | 長崎県、佐賀県 |
| 3 | 期 間 | 令和 7 年 3 月 26 日から令和 7 年 3 月 28 日まで |
| 4 | 議 員 数 | 8 人 |

議 員 派 遣 案（第 14 号）

令和 7 年 2 月 26 日

次のとおり議員を派遣する。

県 政 調 査

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 目 的 | 自治体や大学と連携して、農業に関する様々な研究を行っている施設や林業・木材産業の現場で即戦力となる人材の育成に取り組んでいる学校を視察し、本県における農業振興や林業従事者育成の参考とする。
また、駅周辺の利便性を高めるとともに地下空間をイベント会場や地域交流の場として有効活用している法人やオーバーツーリズムの課題解消スキームの構築を行った団体を視察し、本県におけるボランティア団体等と連携したエリアマネジメント施策及びオーバーツーリズムによる渋滞対策の参考とする。 |
| 2 | 派遣場所 | 北海道 |
| 3 | 期 間 | 令和 7 年 3 月 26 日から令和 7 年 3 月 28 日まで |
| 4 | 議 員 数 | 5 人 |

議 員 派 遣 案（第 15 号）

令和 7 年 2 月 26 日

次のとおり議員を派遣する。

県 政 調 査

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 目 的 | バイオマス発電事業の取組、地域の特性に合った在り方を確立して商店街を再生した取組、水産・畜産・農業人材育成の取組、地域定住支援の取組など、特徴ある循環型社会形成施策、地域振興施策、人材育成施策、定住支援施策等を調査することにより、本県における今後の施策調査の参考にする。 |
| 2 | 派遣場所 | 宮崎県、鹿児島県 |
| 3 | 期 間 | 令和 7 年 3 月 26 日から令和 7 年 3 月 28 日まで |
| 4 | 議 員 数 | 9 人 |

議 員 派 遣 案（第 16 号）

令和 7 年 2 月 26 日

次のとおり議員を派遣する。

県 政 調 査

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 目 的 | 精神疾患等を抱えた当事者の「当事者研究」の事例、ドローンの活用事例、そしてバイオガス発電の取組及び CCS 実証実験の取組事例を調査することにより、本県における今後の施策調査の参考にする。 |
| 2 | 派遣場所 | 北海道 |
| 3 | 期 間 | 令和 7 年 3 月 26 日から令和 7 年 3 月 28 日まで |
| 4 | 議 員 数 | 5 人 |

議 員 派 遣 案（第 17 号）

令和 7 年 2 月 26 日

次のとおり議員を派遣する。

県 政 調 査

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 目 的 | 香川県では、D X 化による地域の課題解決に向けた取組を推進する団体である「かがわD X L a b」、近年増加傾向にあるデジタルノマドと呼ばれる訪日外国人の取り込みに向けた取組を展開する「琴平バス株式会社」、地域おこし協力隊による積極的な地域おこし施策を推進する「琴平町役場」を訪問し、その特色ある取組について調査し、本県施策の参考とする。
岡山県では、豊富な物産・観光資源を背景に、全国的な販路拡大、観光振興施策を展開している「岡山県観光連盟」を訪問し、近年の取組や課題等について調査し、本県施策の参考とする。 |
| 2 | 派遣場所 | 香川県、岡山県 |
| 3 | 期 間 | 令和 7 年 3 月 26 日から令和 7 年 3 月 28 日まで |
| 4 | 議 員 数 | 5 人 |